

健康ほくほく通信

園保健介護課 保健係 内線3111、3113～3116

No.9 受動喫煙について

2020年4月1日、改正健康増進法が全面施行されました。これにより、望まない受動喫煙を防止するための取り組みはマナーからルールへと変わりました。受動喫煙（二次喫煙）による影響は多々あり、「たばこを吸う夫の妻は肺がんリスクが1.3倍」、「喫煙者と同居する子どもの尿からはニコチン代謝物を検出」等があることがわかっています。新しい概念として三次喫煙（サード・ハンド・スモーク）というものがあります。これは残留受動喫煙とも呼ばれ、たばこの火が消された後も周囲に残留する有害物質にさらされ、それを吸入すること（例：服や髪についた臭い）をいい、受動喫煙以上に毒性が高いとの報告もあります。受動喫煙をなくすことは、禁煙以外では達成できないのです。



「ご存知ですか？ たばこの正体を」

タバコの煙の成分	身のまわりの例
アンモニア	悪臭源・し尿
ホルムアルデヒド	シックハウスの原因、塗料
トルエン	シンナーの主成分
フェノール	消毒殺虫剤の主成分
ベンゼン	ガソリンの主成分
シアン化水素	殺鼠剤
カドミウム	電池、イタイイタイ病

たばこの煙には4,000種類以上の化学物質、60種類以上の発がん性物質を含みます。喫煙は、喫煙病（ニコチン依存症+喫煙関連疾患）という全身疾患です。

北宇和病院
だより

新年のご挨拶

北宇和病院 院長
よしだ ゆきお
吉田 幸生

鬼北町の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

昨年来の新型コロナウイルス感染拡大防止策として当院では来院時の検温や手指消毒、マスクの着用、入院患者様への原則面会禁止等の措置を取らせていただいております。

今回の感染拡大の経過を見ますと、医療・福祉施設では一旦感染症が発生すると、大規模な集団感染（クラスター）を引き起こす危険性が高いこと、感染拡大を防いだとしても職員の自宅待機などのために通常業務の継続が困難になることが明らかとなりました。

今後も新型コロナウイルスに限らず、院内への感染症の流入を防ぐためには、徹底した窓際対策の継続が必要となります。皆さまには大変ご不便、ご迷惑をおかけしますが、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。



編集後記

▼先日、歴史文化博物館で開催されている等妙寺の共催展に行きました。実際に自分の目で見えるからこそ感じとることができ、等妙寺の深い歴史に感動しました。また、夢産地で行われた聖火の展示イベント。小さい炎でしたが、オリンピックの聖火を間近で見ることができたことは生涯忘れられないでしょう。コロナ禍で注目されているオンラインですが、実際に足を運ぶからこそ味わう感動も改めて大切にしていきたいと思えました。（史）

今月の1枚



大きな金時芋がとれたと匿名で写真を提供していただきました。一つに5個の芋がで、なんと重量は10kg！因果関係は不明ですが、植えたころにえひめA11を薄めて与えていたそうです。